

福山医療センター	文書名	文書番号	版数
臨床検査科	検査案内 (一次サンプル採取マニュアル)	QT-COL-0001	12

3.2 血液検査

3.2.1 項目一覧表

血算、血液像

検査項目	必要量 (mL)	検査材料	採取容器	検査方法	生物学的 基準範囲	単位	所要時間	備考
WBC	2.0	全血	B ※1	フローサイトメトリー法	3.3~8.6	$\times 10^3/\mu\text{L}$	30 分	
RBC				シースフロー-DC 検出法	M4.35~5.55 F3.86~4.92	$\times 10^6/\mu\text{L}$		
Hb				SLS ヘモグロビン法	M13.7~16.8 F11.6~14.8	g/dL		
Ht				シースフロー-DC 検出法	M40.7~50.1 F35.1~44.4	%		
MCV				RBC,Hct,の値より算出	83.6~98.2	fL		
MCH				RBC,Hb の値より算出	27.5~33.2	pg		
MCHC				Hct,Hb の値より算出	31.7~35.3	g/dL		
PLT				シースフロー-DC 検出法	158~348	$\times 10^3/\mu\text{L}$		
網赤血球数				フローサイトメトリー法	0.5~2.5	%		
幼弱血小板 比率 (IPF)				フローサイトメトリー法	1.0~5.0	%		※3
末梢血液像 (鏡検法)				鏡検法	桿状好中球 0.5~6.5	%	2 時間	
					分葉好中球 38.0~74.0	%		
					好酸球 0.0~8.5	%		
					好塩基球 0.0~2.5	%		
					単球 2.0~10.0	%		
					リンパ球 16.5~49.5	%		

※1 EDTA 依存性偽性血小板減少症を疑う場合はクエン酸ナトリウム(採取容器:C)を用いて採血する。

※3 保険収載はありません。研究項目です。ヘパリン血やクエン酸ナトリウム血では測定できません。

福山医療センター	文書名	文書番号	版数
臨床検査科	検査案内 (一次サンプル採取マニュアル)	QT-COL-0001	12

末梢血液像 (自動機械法)	2.0	全血	B ※1	フローサイ トメト リー法	分葉好中球 38.0~74.0	%	30 分	※2 ※3
					好酸球 0.0~8.5	%		
					好塩基球 0.0~2.5	%		
					単球 2.0~10.0	%		
					リンパ球 16.5~49.5	%		
骨髓検査	0.5	骨髓		鏡検法	有核細胞数 100~250	×10 ³ /μL	2 日	要予約。 平日 15 時 まで に提出。
					巨核球数 50~150	/μL		
					M/E 比 1.1~3.5			
マラリア原虫検査	2.0	全血	B	鏡検法	(一)		1 日	要予約

※1 EDTA 依存性偽性血小板減少症を疑う場合はクエン酸ナトリウム(採取容器:C)を用いて採血する。

※2 必ず鏡検法での依頼は「分類目視」の依頼コメントを入力する。

該当なしは

※3 血液像を急ぐ場合は「分類至急」の依頼コメントを入力する。